

ふれあい

さらべつ
社協だより
No. 96



- 今年の赤い羽根共同募金運動について P 2 - 3
- 更別社協の社窓から『体制整備事業からうまれた自主活動』ほか P 4 - 5
- ボランティアセンターだより～ふれあい版～ P 6 - 7
- リサイクル協力者、更別村社会福祉表彰式の開催について P 8
- ご寄付ありがとうございます、主催講演会のお知らせ P 9
- ふれあい広場 2021 の開催延期、高齢者勤労部門 登録会員の募集 P 10



“ふれあい” は、赤い羽根共同募金助成金を受けて発行しています。

今年の赤い羽根共同募金運動について



毎年10月1日より全国一斉に始まる“赤い羽根共同募金”。

更別村における運動は下記のとおり、更別村共同募金委員会から関係各所に呼び掛け進められます。

共同募金の特徴は、「募金」～「村内団体への助成」～「福祉事業の実施」と地域で循環していくこと。そしてその事業に必要とする経費から募金の目標額を定めるという計画性にあります。

【戸別募金】

行政区を通じて、村内全戸にお声掛けするものです（一世帯1,000円を目標としていますが、善意の募金ですので額に関わらずご協力いただければ幸いです）。

【学校募金】

村内4校の協力をいただき、学校ごとに行われるものです。

【箱募金】

公共施設・金融機関・店舗の窓口に設置した募金箱によりご協力いただくものです。

【法人・事業所募金】

村内の企業・事業所に募金委員会役員がお伺いし、協力をお願いするものです。

- ・ 訪問予定日…11月10日（水）

また、村の公共事業を落札した村外法人にも、募金の案内を行っています。

【その他の募金】

個人からの篤志募金、団体からいただく募金もあります。

市町村により異なりますが、イベント開催時や大型店の前などで募金を呼び掛ける街頭募金も全国各地で展開されます。

また更別村共同募金委員会では、赤い羽根募金グッズとして、缶バッジやコラボレーションクリアファイルも取り扱っています。



日ハム・缶バッジ

200円の募金
につき1個進呈。

- ・ 大田選手
- ・ 西川選手
- ・ 近藤選手
- ・ 中島選手ほか



コンサ・缶バッジ

同じく200円
の募金で。

- ・ 深井選手
- ・ 宮澤選手
- ・ チャナティフ選手
- ・ 小野選手

☆ 令和3年度 赤い羽根グッズのご紹介 ☆



Art by 風兎ふう ©CFM piapro

初音ミク・ファイル

200円の募金
につき1枚進呈。
3種類あります。

500円で1個
進呈します。



初音ミク・ピンバッジ

Art by またたび団子 ©CFM piapro

赤い羽根共同募金と piapro がコラボしました



Art by R_pro_09

©Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

「支えあうココロ、未来へ。」

少子高齢化が進む中であって、地域では福祉に関わる様々な課題が顕在化していますが、こうした課題を解決するため、地域住民によるボランティア活動が盛んに行われています。

また、自然災害の発生時などにおいてもボランティアは大きな力を発揮し、住民同士の支えあいの活動は、私たちの生活にかけがえのないものとなっています。

「赤い羽根共同募金」はこうした地域での福祉活動を行う住民ボランティアを応援する募金です。

「支えあうココロ、未来へ。」プロジェクトは、今年で10年目を迎えます。

このプロジェクトは、多くの方々に「赤い羽根共同募金」に関心を持っていただくこと、また住民同士の支えあい活動を若い世代からも盛り上げ、安心して暮らすことのできる地域を目指すことを目的として、クリプトン・フューチャー・メディア(株)様の協力を得て実施をするものです。

◆◆◆ 令和3年度 更別村における共同募金助成金事業のご紹介 ◆◆◆

昨年(令和2年)度に集まった赤い羽根共同募金は、今年度、下記ほか村内計19の福祉事業に助成されています。



～今年度も、赤い羽根共同募金、また12月から始まる歳末たすけあい募金へのご協力をお願いいたします～

更別社協^{しゃそう}の社窓から … 『生活支援体制整備事業』活動報告

生活支援体制整備事業は、高齢者をはじめとする住民自身が地域で生きがいを持ち、参加・活躍し、生活の支えが必要な場合には多様な主体によるサービスより在宅生活を送っていただけるよう、ニーズを踏まえたコーディネート、関係機関との連携を進めるものです。(村からの委託事業)



体制整備事業から生まれた自主活動の動き

「更別夕暮れラン&ウォーク」

10歳～83歳の約30名が参加。

それぞれチームを組み、更別運動広場の通称「赤ジャリ」をラン&ウォーク。声を掛け合いながら2時間身体を動かし、交流を深めました。

令和3年7月10日



10/31(日)にもイベントを開催予定です

「昭和遊び体験」

商工会主催のまちなかイベントにあわせて、街なか交流館 ma・na・ca にて開催。

「お手玉」「メンコ」「おはじき」「けん玉」を知り尽くした“昭和あそびマイスター”が活躍。多くの親子連れが訪れました。

* 昭和あそびの体験の希望がありましたら、ご連絡ください！

令和3年8月13日



「ばくりっこ図書館」

設置場所は老人保健福祉センター（福祉の里温泉）。図書を通じた交流を広げる活動です。館内のリハビリ室においてある本は、皆さんが持参してくださった本といつでも「ばくりっこ」できます。

ロビーにはメンバーお勧めの本を置いています（これは持ち帰らないでくださいね）。また、ロビーで開かれる“カフェゆーゆ（第2・4火曜日）”では、メンバーがその日のためにセレクトした本を展示していますので、ぜひ立ち寄ってください！

☆ 展示したい本のある方は → 080-6930-0560【原山】まで



「モチーフ編み」

【開催日】毎週火曜日 12:30～15:00

老人保健福祉センター（福祉の里温泉）ロビーに集まり、同じ編み方のモチーフを、それぞれ自由に色を選びながら編んでいます。編みためたものの配色を考えながら、1枚のブランケットにしていけます。おしゃべりしながら過ごす時間が楽しみです。

どなたでも参加していただけますよ。



今シーズンのラジオ体操期間のお知らせ

- 緑 町 … 10月22日（金）まで
* 土曜、日曜、祝日はお休み
- 本 町 … 10月29日（金）まで
* 土曜、日曜、憩いの家使用時はお休み
- 錦 町 … 10月31日（日）まで
- 花園町 … 10月上旬予定 ※終了
- 曙 町 … 10月 9日（土）※終了

自主的な健康づくりとして、一部市街地区で行われているラジオ体操ですが、今年度の予定は左のとおりです。冬場も何かの形で、お互い顔を見ながら運動を続けられると良いですね。



生活支援体制整備事業にかかわる研修会のご案内

【日 時】令和3年 10月23日（土）13時30分～15時00分

【会 場】更別村老人保健福祉センター（福祉の里温泉）

* 「全国校区・小地域福祉活動サミット in 北海道」に、会場からオンラインで参加します。

【内 容】地域住民が主体となる小地域福祉活動や生活支援の仕掛け！工夫！

<お問合せ> 更別村社会福祉協議会(庄司・野々村) ☎ 53-3500

申し込み不要です。
どなたでもご参加
いただけます。

ささえ愛さらべつ(生活支援体制整備事業の協議体)のご案内

【日 時】令和3年 10月26日（火）18時30分～19時30分

【会 場】更別村老人保健福祉センター（福祉の里温泉）

【内 容】更別村における生活支援（たすけあいの仕組み）について話し合います。

同じくどなたでも、
当日参加いただけます。



ボランティアセンターだより

～ふれあい版～

ボランティアセンターは、ボランティア活動の啓発・推進等を目的に社会福祉協議会内に設置されており、ボランティア活動のコーディネート、助成、講座の開催、情報提供などを行っています。

【ボランティアセンターの事業報告】

○ 夏休み・福祉のお仕事体験「高齢者のおうちにお弁当を届けよう」



○ 更別小学校4年生との福祉学習 ～ 車いす体験とパラリンピック競技“ボッチャ”～



更別小学校にて、福祉学習のお手伝いをさせていただきました。東京パラリンピック期間中だったこともあり車いすやパラスポーツへの関心は高く、積極的に取り組んでくれました。

車いすの自操では、最初は方向転換に苦労しながらも、徐々に慣れていく4年生。車いすは真っすぐ進むにも腕を大きく動かす必要があり、その大変さも感じてくれたようでした。

ボッチャでは、3人一組で対戦。皆あつという間に上達し、自然とチーム内で作戦を練り始め、後半は“ビタドメ”や相手を弾き飛ばすスーパーショットも飛び出し盛り上がりました。

社会福祉協議会では、学校における福祉（地域づくり・障害・認知症・防災など）に関する授業への職員派遣、講師の紹介など、企画も含めてお手伝いします。お気軽にご連絡ください。

【ボランティアグループの活動紹介】

○ ボランティアすずらん会「一人暮らし高齢者ふれあい交流会」のご案内

<日 時> 令和3年 10月29日(金)

9時45分～ 受付

10時00分 開会・ビンゴゲームなど

11時30分 閉会～お弁当配布

<会 場> 更別村老人保健福祉センター(福祉の里温泉)

<対象者> 75歳以上のお一人暮らしの方

* すずらん会から10月15日以降にご案内のお手紙を送ります。

(例年案内が届いていない方は、すずらん会 高畑[☎52-2701]までお知らせください。)



○ おはなしを楽しむ会おひさま「絵本の読み聞かせ」

令和3年7月27日 カフェゆーゆ前にて



社会福祉協議会は
第2・4火曜日に
温泉ロビーにて
「カフェゆーゆ」
を開いています



【更別村社会福祉協議会『奨学金貸付事業』のお知らせ】

均等な教育機会を支援するため、環境に恵まれない生徒を対象にした独自の奨学金です。卒業後、村内で一年以上就労した場合には返済を免除する規程もあります。

【対 象 者】 ① 更別村に住む高校生 ② 更別農業高等学校に在学する高校生

(①②のいずれかで、次年度に大学・短期大学・専修学校の、教育・医療・福祉の関係学科に進学する方)

【貸付限度額】 一年度につき10万円とし、40万円を限度

(ただし、医学・薬学・歯学の六年制学部に関し、60万円を限度)

【申請締切】 卒業年度の3月末日まで(2月末日までに要事前相談)

【そ の 他】 ・ 決定(1名/年)の可否については、本会の選考委員会により行います。

・ 申請書等の様式については、本会ホームページにてご確認ください。

・ ご不明な点等は、事務局(担当:野々村)までお問合せください。

・ この事業の原資は、地域からの寄付金です。



「ふれあい郵便」事業の終了について

長年に亘り、村内の小学生から高齢者(80歳以上の方)にお手紙をお送りしてきた本会の「ふれあい郵便」は、年々難しくなる対象者名簿の作成と、少子高齢化の状況を受けて検討を重ねた結果、今年を最後に終了することといたしました。

これまで特にご協力をいただきました更別小学校、上更別小学校、大勢の更別の子ども達に心よりお礼を申し上げます。社会福祉協議会は、これからも新たな世代間交流事業に取り組んでまいります。





リサイクルにご協力いただいた皆様 (R3.6.24～)



～ アルミのリングプル ～

江別市の非営利団体「リングプル再生ネットワーク」へ送り、規定量に達すると車イスや歩行器等の福祉用具に交換できます。

行政区	お名前
曙町	藤井 範子 様
勢雄区	島田 富二子 様
柏町	村山 良子 様
更別区	塩田 ミツ子 様
旭区	梶 富子 様
緑町	(福)更別どんぐり福祉会 様
—	サッチャル館 様
—	更別村リサイクルセンター 様

～ 使用済み切手 ～

「(公社)キリスト教海外医療協力会」に送っています。団体の活動資金になります。

行政区	お名前
若葉町	長谷川 祐造 様
錦町	廣田 繁 様
柏町	村山 良子 様
曙町	荒木 妙子 様
更別区	塩田 ミツ子 様
旭区	梶 富子 様
錦町	更別森林組合 様
緑町	(福)更別どんぐり福祉会 様
—	更別村教育委員会 様
—	更別村学校給食センター 様
—	更別村役場住民生活課 様
—	更別村役場建設水道課 様
—	更別村役場保健福祉課 様
—	更別村国保診療所 様

この他、書き損じはがきや使用済みプリペイドカードも集めています。ご協力をお願いします。

いつもありがとう
ございます



※ 切手の消印は切らずに残してください。

みんなでリサイクルボランティア

社会福祉協議会では“心配ごと相談所”を開設しています。

＜開設日＞ 月曜日～金曜日（年末年始・祝日除く） 午前8時30分～午後5時15分

- ・ 困りごとをお聞きし、一緒に考え、必要な場合には他の機関をご紹介します。
- ・ グループの集まりやイベントなどへ、『出張相談』にも伺います。



☎ 53-3500

～家族介護者のつどいを開催します～

【日時】令和3年 10月27日（水）10時00分～14時30分

【行き先】大樹町宇宙交流センターSORAほか 【参加費】500円

【対象】更別村に住む要介護・要支援認定者家族、長期入院者家族、施設入所者家族等

【申込み】10月20日（水）締切

【お問合せ】担当…野々村まで



更別村社会福祉表彰式の開催について

【日時】令和3年11月28日（日）10時00分～

【場所】更別村老人保健福祉センター

- * 更別村社会福祉協議会顕彰審査会において表彰を決定した方々に、後日ご案内文をお送りいたします。
- * 新型コロナウイルス感染症の流行を受け、最小限の規模での開催を予定しています。



ご寄付ありがとうございます (R3.7.2~)

とかち製菓 様



物 品 預 託

行政区	お名前・団体名	物 品	払い出し先
中札内村	株式会社 とかち製菓 様	高たんぱくチョコバー	緊急小口資金貸付者などへ
勢雄区	高 橋 和 子 様	タオル 23 枚	村内の福祉施設へ
—	匿 名 様	洗剤セット	村内の福祉施設へ
—	匿 名 様	大人用紙おむつ	村内の福祉施設へ

※ 社会福祉協議会(ボランティアセンター)が寄付者のご意向を伺いながら、必要とするところにお届けしています。

社会福祉協議会主催の講演会のお知らせ

入場無料



成年後見制度啓発講演会「～認知症になった波平～」

【日 時】 令和3年12月18日(土) 10時00分～11時30分

【会 場】 更別村老人保健福祉センター(福祉の里温泉)

【講 師】 渡辺 哲雄 氏

日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員。菰野町社会福祉協議会法人後見委員会副委員長。

判断能力を失った波平さんを成年後見制度はどう支援するのか。会場を時に笑いの渦に包み込みながら、認知症の状況に応じてやさしく解説する。

著書に「認知症ストーリー・ケア」「ものがたりでわかる成年後見制度」など。

状況により、オンラインでの開催となります。

赤い羽根
共同募金

落語&講演会「～笑って笑ってお元気に～」

【日 時】 令和4年 2月19日(土) 10時00分～11時30分

【会 場】 更別村老人保健福祉センター(福祉の里温泉)

【講 師】 笑福亭 学光 氏

銀行員から笑福亭鶴光氏に弟子入り。地域寄席・高齢者施設などで上方落語の普及に努め、玉すだれや腹話術を織り交ぜたユニークな漫談・講演が大好評。

ボランティア活動にも積極的で、中国に小学校を建設するプロジェクトに参加。貧困地区に椅子や机を送ってきた。

笑顔あふれる楽しい時間に、地域で暮らし続ける元気をいただく講演会。



～高齢者等生活支援事業のお知らせ～

対 象：①概ね65歳以上の方のみの世帯 ②障害者手帳の所持者のみの世帯 など

- ・「配食サービス」…声掛けを兼ねてお弁当を配達します。週1回からご利用いただけます。
- ・「寝具乾燥サービス」…年2回、寝具をクリーニングします。無料のため、住民税非課税世帯が対象です。
- ・「除雪サービス」…おおむね20cm以上の積雪時に、住宅周囲の除雪を無料で行います。

住民税非課税世帯が対象です。(実施期間:12月～3月)



お問い合わせ・お申し込み

☎ 53-3500

～ ふれあい広場2021の開催延期について ～

多くのボランティア・関係団体の参加協力により例年11月下旬に開催している社会福祉協議会の「ふれあい広場」ですが、現在も終息しないコロナウイルス感染症の状況を踏まえ、開催を延期することといたしました。

現時点では来年2～3月の開催の可能性を残し、今後も協議を続けていきます。

最終的な判断については11月下旬を予定しています。

高齢者勤労部門 登録会員の募集について

更別村社会福祉協議会では、高齢者勤労部門に登録し村内で作業をしていただける方を募集しています。

<募集対象>

更別にお住いの概ね60歳以上の方

<作業の内容>

- ①リサイクルセンター業務、屋内外の清掃など
- ②芝刈り、草刈り、樹木選定、防除、除雪など

<作業にかかる配分金>

- ①1時間 880円 ②1時間 940円

リサイクルセンター業務



芝刈り



お問合せ ☎ 53-3500



R3/8/19 手作業作品「立体切り絵」

～ 健康教室 元気クラブ ～

対象者：村内の65歳以上の方（事前登録必要）

開催日：毎週木曜日 10時～12時

場 所：老人保健福祉センター

*** 編集後記 ***

感染症の流行が収まらず、8月下旬から再度北海道にも緊急事態宣言が出されました。

一方でワクチン接種が進み、オリンピック・パラリンピックも開催され大きな感動を受けながらも、一貫性を感じにくい動静に疑問や不安をいただく状況が続いているものと思います。

一番の心配は人と人、社会の分断が進むことです。

多くの交流機会と笑顔が戻るよう、福祉の分野、社会福祉協議会も益々の頑張りどころです。

さらべつ社協だより編集委員会

【さらべつ社協だよりふれあい No. 96 / 令和3年10月11日】社会福祉法人更別村社会福祉協議会

〒089-1531 河西郡更別村字更別 190 番地 1 更別村老人保健福祉センター内

TEL (0155) 53-3500 FAX (0155) 52-2161

法人代表メール：sara-shakyo227@abelia.ocn.ne.jp

